

令和8年2月24日

参政党事務局 ご担当さま

小学館「週刊ポスト」編集部

編集長・

電話

F A X

ご回答書

2月22日付で貴党より送付された「質問状」について以下の通りご回答いたします。

①記事の作成過程については原則としてお答えしていませんが、弊誌2月27日・3月6日合併号にて掲載したジャーナリスト・氏執筆の〈参政党「神谷王国」潜入ルポ〉は、国政政党の選挙活動をめぐる公共性・公益性の高い記事であり、貴党の選挙活動の内情を報じることが国民の重大な関心に応えるものであると判断し、編集部と氏で検討のうえ進めたものです。

②党员登録の手法については記事に記載した通りです。国政政党の活動を取材するという公共性の高い取材目的に照らして問題ないものと判断いたしました。

③貴党党员のプライバシー、その他権利への配慮等を検討のうえ取材・記事掲載を進めたものです。

④YouTube等での発信については、弊誌としてお答えする立場にありません。

⑤今後の記事の作成についてお答えは差し控えますが、貴党からの質問状も考慮し、引き続き公共性・公益性を十分に検討して取材活動を続けてまいります。

また、2月24日付メールでの貴党・氏より弊誌・宛の追加質問事項については以下の通りご回答いたします。

・雑誌の取材・記事についてはすべて編集長の責任において進められています。

以上、回答とさせていただきます。